



発行所

山形新聞社

山形市旅籠町2-5-12
電話 代表023 (622) 5271

Copyright (c) 2016
Yamagata Shimbun

2016年

8月12日

〈金曜日〉

速電
報報
版子



特別号外

購読申し込み

フリーダイヤル
0120-81-8040

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。



〈男子200メートル個人メドレー決勝〉銀メダルを獲得し笑顔の萩野公介

萩野

銀

競泳男子200個人メドレー

【リオデジャネイロ共同】リオデジャネイロ五輪第7日の11日、競泳男子200メートル個人メドレー決勝で、萩野公介（21）が1分56秒61で銀メダルを獲得した。400メートル個人メドレーとの2冠は逃したが、800メートルリレーの「銅」と合わせて今大会3個目のメダルとなった。萩野は前日の予選を全体の6位、準決勝は4位と余力をもって通過し、決勝では優勝したマイケル・フェルプス



藤森は4位入賞

ス、世界記録保持者のライアン・ロクテ（ともに米国）らを相手に世界トップクラスの泳ぎを見せた。

同種目の藤森太将（ミキハウス）は1分57秒21の4位で惜しくも表彰台を逃した。マイケル・フェルプスが1分54秒66で4連覇を果たし、史上最多の五輪通算金メダル数を22とした。

萩野公介の話 もつといい勝負がしたかったが、大会を通して戦いきる力がまだなかった。素直に疲れた。最高の場で泳げる喜びをかみしめて泳ごうと思った。